

全国统一試験日
2018年 3月4日(日)・7日(水)

受験申請受付期間
2017年 12月1日(金) ~ 2018年 1月25日(木)

受験申請方法
認定センターホームページよりインターネットによる受験申請をお願いします。受験料は、クレジットカード、コンビニエンスストアなどの電子決済となります。

科目合格された方に
2017年3月または2017年9月の試験に科目合格された方は、当該科目の受験が免除されます。また、アドバイザー・AV情報家電または生活家電の資格をお持ちの方は、CS・法規(共通)の試験が免除されます。

試験日	試験対象の資格	試験科目			
		1限目 (10:00~11:15)	2限目 (11:45~13:00)	3限目 (13:55~15:10)	4限目 (15:40~16:55)
3月4日 日曜日	スマートマスター	—	—	家電製品の基礎	スマートハウスの基礎
	家電製品アドバイザー	AV情報家電 商品知識・取扱	CSと関連法規	生活家電 商品知識・取扱	—
	家電製品エンジニア	AV情報家電 基礎技術	AV情報家電 応用技術	生活家電 基礎技術	生活家電 応用技術
3月7日 水曜日	スマートマスター	—	—	家電製品の基礎	スマートハウスの基礎
	家電製品アドバイザー	AV情報家電 商品知識・取扱	CSと関連法規	生活家電 商品知識・取扱	—

共通事項：上表各試験の開始時間10分前にはご着席ください。

試験の内容 (全て筆記試験)

試験科目	受験資格	試験科目	対象機器・項目等
スマートマスター	スマートマスター	スマートハウスの基礎	スマートハウス概論、スマートハウスのコア知識等
		家電製品の基礎	関連家電技術と製品、CS関連法規等
家電製品アドバイザー	AV情報家電	商品知識・取扱	映像機器、音響機器、情報関連機器、通信技術、放送やAV情報関連のサービス等
	生活家電	CS・法規(共通)	CS総論、CSの基本関連法規に関する知識等(消費者保護、製品安全、省エネ・環境関連法規等)
家電製品エンジニア	AV情報家電	基礎技術	エアコン、換気扇、冷蔵庫、IHクッキングヒーター、洗濯乾燥機、照明器具、エコキュート、温水洗浄便座、太陽光発電システム、
		応用技術	基礎回路と部品、デジタル信号処理技術、映像機器、放送と受信、オーディオ機器、デジタルカメラ、電話/FAX、ネットワーク機器、電池等
		生活家電	冷凍・空調応用機器、家事・調理家電、太陽光発電システム、蓄電システム、エコキュート、スマートハウス、測定器、電気安全・法規等

家電製品アドバイザーは「商品知識・取扱」と「CS・法規」、家電製品エンジニアは「基礎技術」と「応用技術」の両方の試験結果が合格基準に到達することで資格を取得できます。片方のみ基準に達した場合、科目合格者としてその後2回の試験(1年以内)に限り、基準に達した科目の試験を免除します。

試験地

地区	3月4日(日曜日)試験	3月7日(水曜日)試験
北海道	札幌、旭川	札幌、帯広
東北	仙台	青森、盛岡、仙台、*秋田
関東・甲信越	東京、松本、新潟、高崎、水戸、宇都宮	東京、横浜、新潟、高崎、水戸、宇都宮
東海・北陸	名古屋、金沢、静岡	名古屋、金沢、静岡
近畿	大阪、神戸	大阪、神戸、京都
中国	広島、岡山、松江	広島、岡山、松江、山口
四国	高松	高松、松山
九州・沖縄	福岡、熊本、鹿児島、那覇	福岡、熊本、宮崎、鹿児島、那覇

*新設会場

受験手数料 (消費税込み)

スマートマスター		〔スマートマスター科目免除受験者〕	
受験科目	スマートマスター2科目受験	受験科目	試験科目の免除により1科目を受験
受験手数料	9,230円	受験手数料	6,180円
家電製品アドバイザー		〔家電製品アドバイザー科目免除受験者〕	
受験科目	AV情報家電・生活家電3科目受験	受験科目	試験科目の免除により2科目を受験
受験手数料	15,410円	受験手数料	12,360円
受験科目	AV情報家電または生活家電いずれかを受験(2科目)	受験科目	試験科目の免除により1科目を受験
受験手数料	9,230円	受験手数料	6,180円
家電製品エンジニア		〔家電製品エンジニア科目免除受験者〕	
受験科目	AV情報家電・生活家電4科目受験	受験科目	試験科目の免除により2科目を受験
受験手数料	18,460円	受験手数料	12,360円
受験科目	AV情報家電または生活家電いずれかを受験(2科目)	受験科目	試験科目の免除により1科目を受験
受験手数料	9,230円	受験手数料	6,180円

*いったん払い込まれた受験手数料は、当協会の都合により試験を中止した場合を除き、返却いたしませんのでご注意ください。

有資格者も**エグゼクティブ等級(ゴールドグレード・プラチナグレード)**に挑戦可能!
アドバイザーおよびエンジニアの資格を保有されている方が、エグゼクティブ等級の取得を目指して受験される場合、「エグゼクティブチャレンジ」という受験制度を準備しています。詳しくは表面に記載の一般財団法人家電製品協会のホームページにてご確認ください。

あかし
お客様に対する信頼の証 充実の資格制度

新制度『スマートマスター』始動!



家電製品アドバイザー
家電販売のプロフェッショナル

スマートマスター
インテリジェント化する家と家電のスペシャリスト

家電製品エンジニア
家電技術のプロフェッショナル

一般財団法人 家電製品協会 認定センター